

島根県献血推進協議会功労者表彰



献血実績が優秀で他の模範となる個人・団体を表彰する、島根県献血推進協議会功労者表彰を山田正巳さん(三沢)が受賞されました。山田さんは、職場からの呼びかけをきっかけに20歳の頃から始めた献血が1000回を超え、「皆さんのお役に立てれば幸いです」という思いで協力しており、献血に協力することで自分の健康管理にもつながっています。また、ライオンの皆様の献血推進にむけた活動についても感謝しています。今後も献血活動に協力していきたいと考えています」と話されました。

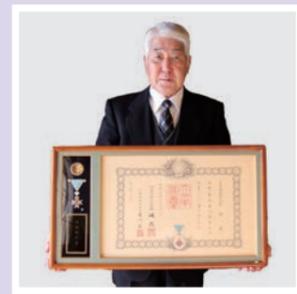
また、功労団体として奥出雲町役場仁多庁舎の献血会場が、献血協力年数や献血者数等を踏まえ表彰されました。

町では移動採血車による献血を年2回実施しています。

今後、多くの方のご協力をお願いいたします。

令和6年秋の叙勲・褒章

危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章(警察功労)



若槻満さんは、昭和44年4月に島根県警察に奉職して以来、42年間の永きにわたり警察職務に尽力されました。退職後も交番相談員として勤務されるなど安全安心な地域社会の実現に貢献され、瑞宝双光章を受章されました。

藍綬褒章



佐佐木さんは、平成8年7月から環境省自然公園指導員を務められているほか、島根県自然解説員、NACS-J自然観察指導員として主に比婆道後帝釈園定公園(船通山、吾妻山)において自然保護活動と自然保護思想の普及啓発に尽力され、藍綬褒章を受章されました。



健康長寿しまね推進会議

令和6年度健康づくり活動表彰(県表彰・圏域表彰)を受賞されました!

健康長寿しまね推進会議では、職場や地域で主体的に健康づくり活動を行っている事業所・団体の取組みを表彰しています。従業員や会員の皆様が長年にわたり健康づくり活動を実践し、地域とのつながりを大切にした功績が評価され、今年度は奥出雲町から1事業所と2団体が受賞されました。

県会長賞
県表彰:職域部門
有限会社
三澤工業



(活動期間)
平成24年~(活動年数12年)
(活動の内容)
「職場に安全と健康の花を咲かそう」の事業所モットーの下、季節に応じた健康学習会を開催し、従業員の健康=会社の安全 に取り組んでいる。

県会長賞
県表彰:地域部門
三成中央公民館
セラバンド教室



(活動期間)
平成18年~(活動年数18年)
(活動の内容)
健康増進と自立維持を目的に、週1回ゴムバンドでの筋力トレーニングを実施。参加者同士の心身の健康や社会的な結びつきにつながっている。

圏域会長賞
雲南圏域表彰:地域部門
下鞍掛三寿会



(活動期間)
平成26年~(活動年数10年)
(活動の内容)
月1回の定例会でのストレッチや軽体操、集会所や神社の清掃活動等を通じ、会員同士の親睦・絆を大切に、健康で明るい生活と地域・社会貢献を目指している。

町では、住民の方の健康づくりを応援しています! 活動内容等ご相談ください。

【お問い合わせ】健康福祉課 健康づくり推進1・2係 電話:54-2781 有線:31-5000(内線5141)

令和6年度
「水道関係功労者
国土交通大臣表彰」受賞

本町の職員である嵐谷勉さんが令和6年度水道関係功労者国土交通大臣表彰を受賞されました。同賞は水道行政に従事し、抜群の功績があった個人等が表彰されるものです。

30年以上の永きにわたり、町の水道施設の整備や拡張などの事業、また水道技術管理者として水道水質を含めた維持管理など、重要な生活基盤である水道事業の職務に尽力されてきました。この度その功績が認められ受賞の栄に浴されました。

※今年度は全国で66名の水道関係者が表彰され、中国地方の受賞者は嵐谷さんを含めて2名でした。



女性活躍100人会議が
開催されました

女性活躍100人会議は幅広い地域分野の女性の意見を聞きが直接聴く機会を設け、地域の女性の実情を把握することを目的として、令和元年度より行われている県の事業です。

今年度第3回目の会議が12月20日に玉峰山荘で開催され、自分らしく笑顔で暮らせる島根を作るために必要なこと、家庭・地域・職場における女性の暮らし方をテーマに、奥出雲町や雲南市で活躍する3人の女性が知事と意見を交わしました。意見交換では参加者が現在行っている活動内容や今後の取り組み、またそこから見えてくる将来について話し、それに対し知事が行政としての対応や今後の施策の参考にするなどを返答しました。

参加者からは「知事と直接話す機会ははととも貴重で大変有意義な時間となった。今後こういった活動を広げてほしい」という感想が聞かれました。



▲(左から)安部春香さん、丸山知事、渡部初美さん、小林直子さん